

池袋地域冷暖房株式会社

建物諸元

所在	豊島区東池袋三丁目1番1号
主用途	熱供給施設
敷地面積	
延床面積	608,685m ² (供給対象延床面積)
階数	地下3、4階
竣工年月	昭和53年4月
事業者・所有者	池袋地域冷暖房株式会社
設計会社	三菱地所株式会社
施工会社	三菱冷熱工業株式会社
管理会社	
URL	http://www.ikenetu.co.jp/
テナント数	

主な評価項目

I 一般管理事項

・環境経営委員会の定期開催によるCO₂排出量の把握、削減計画の作成、実施、効果の検証

II 建物、設備性能に関する事項

・熱供給施設のリニューアルに合わせ、熱需要特性に対応した効率的かつ運用性の高いシステムに再構築

III 運用に関する事項

・中央監視装置内部に当社独自の運転支援機能を構築、エネルギー効率の見える化を図ることで、最適運用による高効率運転を達成

事業所の概要

当社は池袋副都心再開発事業の一環として設立された熱供給事業者であり、昭和53年4月より供給を開始し、現在サンシャインシティ、豊島区役所、東京メトロ東池袋駅など、15のお客様に冷水・蒸気による熱供給を行っています。

事業所における環境負荷低減の取組

1.最適熱源システムへの再構築

操業開始から20年が経過した頃、機器の性能劣化が進み熱供給への支障が危惧され始めました。

またお客様の熱需要特性の変化、省エネ・環境負荷低減への社会的期待の高まり等、操業当時に比べ当社を取り巻く状況も大きく変化していました。

そこでこれらの問題点を整理し過去の熱需要を解析。将来の熱需要を考慮した上で、最適熱源システムへの再構築を目指す「リストラクチャー計画」を策定しました。この計画は平成14年度起工、平成19年度に竣工し、これにより最適熱源システムへの再構築が完了しました。

2.設備性能の維持と最適運用

当社独自の運転支援機能を盛り込んだ中央監視装置を活用しつつ発展させることで、運転員がいつも効率的な機器の運用を図っています。

また設備性能も運転員や技術スタッフにより常に監視され、これらをもとに適切な保守整備を行うことで、性能低下防止を極限まで図っています。

平成25・26年度には既設電動ターボ冷凍機圧縮機のインバータ駆動化工事により、近年では熱源機運用方法の大幅な見直し等により、大きなCO₂削減効果が得られています。

今後も設備性能の維持・改善と最適運用を継続し、環境負荷低減とCO₂削減へ積極的に取り組んでまいります。

事業所外観写真



サンシャイン 60ビル



熱供給イメージ



過流量インバーターターボ冷凍機監視画面